※※※※※※※※※※※ 議会の主なうごき ※※※※※※※※※

(平成25年3月議会臨時会終了後から平成25年6月議会定例会まで)

4月 3日 広報特別委員会(各委員)・・・・・議会広報第132号編集 12日 広報特別委員会(各委員)・・・・・議会広報第132号編集 18⊟ 広報特別委員会(各委員) ・・・・・議会広報第132号編集

富良野地方自衛隊協力会総代会(上富良野町・議長) 26⊟

5月 7⊟ 全員協議会(全議員)・・・・・・ニニウ自然の国について他3件

16⊟ 富良野沿線市町村議会議長会総会(富良野市・議長)

議員研修会(富良野市・各議員) 27日

上川地方総合開発期成会専門部会・・定期総会(旭川市・議長) 30⊟ 総務産業常任委員会(各委員)・・・第3回議会定例会議案説明 31⊟

6月 4日 議会運営委員会(各委員)・・・・・第3回議会定例会の運営について

5 □~ 6 □ 北海道町村議会議長会定期総会及び研修会(札幌市・議長)

13日~14日 第3回議会定例会

の発言回数

ૢૺૺઽ૱ૺૺૺૺ૾૱૽૾ૺૺ૾૱ૺૺૺૺ૾૱૽ૺૺૺૺૺૺૺૺૺૺૺૺૺૺૺ૾ૺૢ૽૽ૺૺૺ૾ૺઌ૽૽૱ૺૺૺઌ૽૽૱ૺૺઌ૽૽૱ૺૺઌ૽૽૱ૺૺઌ૽૽૱ૺૺૺઌ

	発言項目	小峰議員	長谷川議員	山本議員	五十嵐議員	佐野議員	工藤議員	木村議員
【平成32年6月~平成55年3月】	災害対策	3		8	3	3		2
	高齢者福祉	2	3		1	3		6
	火 葬 場					1		1
	エゾシカ対策	1	1	4		1	1	2
	林業		1		6			1
	農業	1		3				2
	商工観光		2		2	1	2	4
	道 路・河 川				2	2		
	住 宅 問 題				1	1		1
	学校·社会教育			7	2	1	1	5
	リゾート		2	1				
	ニニウ問題		1					1
	湯の沢温泉		2				1	·
	そ の 他	2	6	6	2		2	3
	計	9	18	29	19	13	7	29

【平成25年6月~平成25年3月】

議会議員2年間の発言内容をまとめました。

い体制で今後もわかりやすい

授業を体験したひとり。こうして活動が地域に根等伝いをしました。実は彼も小学生の時に、川遊、今年の春、村役場に就職した若者が、この活動 究組織で、地元の学校へ出向いて環境や野生動物にスキーカンパニーの出資で作られた、環境学習の研ES(アスペン環境学習センター)はアスペン市と やヒグマの危険性について子供たちに知ってもらう供たちに伝える機会はありませんでした。また、川 すが、以前は、 関する授業を行っています。 いていくのだと思います。 ことも大切な役割です。 占冠村はアウトドアガイドが多く在住する地 広報特別委員会は後期に入りました。 地域の自然の素晴らしさを地

0 取り組みがされています。

ガイドの資格を持つボランティアで感じてします。 年以上になります。が中心となって活動が始めら の川遊びや自然体験学習が恒例と初夏を迎えたこの季節、小学校 で感じています。 取ったりして、地域の自然を全身 しゃぎで、鵡川で泳いだりフキを なっています。 姉妹都市のアスペン市 子供たちは大は 地元在住で自然 A 同 C 様

でも

議会広報特別委員会 委 員 長 木工小山 本 敬

委委副

五 五 五 五 員 長

村藤峰

國 義

俊忠雄介

山 本記) 広報を目指して

編集

新

域に根付の活動の

地域の子

域

で